

# 文化力の旅 旅鶴プラン300

## 割れた日本列島、奇跡の景観美(2)

2億5千万年前から、海底隆起により出来上がる日本列島。伊豆地塊が接近し、列島は中央部分が東西に割れた。そして数百万年前、伊豆半島が日本列島に接合。海が隆起し海底が山となり、日本列島は東西にまた繋がりあう。景観が造形されていく奇跡の再生。日本の景観の趣が深いのは訳がある。

この季節のご紹介は、  
特にございません。

城山湖は神奈川県最古の地層、津久井湖付近の発電施設向けの人造湖。この地域は、大陸からやってきたゾウやシカの化石、人類の史跡が残る。湖周の散策路では、野鳥の観察や四季折々の自然を満喫。相模原市立博物館の自然・歴史展示室は、相模原台地の段丘崖の典型的なシラカシ林と湧き水の様子を忠実に再現し、そこに住む動物や昆虫類の標本も展示し紹介する。

この季節催事情報特にございません。



(左)城山湖 写真提供:相模市観光協会 (右)天文展示 写真提供:相模原市立博物館



**相模原市立博物館**  
神奈川県相模原市中央区高根3-1-15  
TEL:042-750-8030  
(開)9:30-17:00 (休)月(祝の翌日)  
(料)常設:無、特別:都度設定

**城山湖**  
神奈川県相模原市緑区川尻  
(問合せ)相模原市観光協会  
TEL:042-769-8236 or 042-783-8065

旅鶴倶楽部  
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



無量光寺山門 写真提供:相模原市教育委員会 文化財保護課

この季節のご紹介は、  
特にございません。

鎌倉時代、生涯念仏遊行の旅に出る一遍。蒙古襲来の不安が社会に満ちる中、鎌倉に入ろうとする。無量光寺の起源は一遍上人が遊行の途中、妙現菩薩の示現に会い相模川を渡った景勝地に定めた修行の場。本尊は頭部を上人自身が彫ったとされる「木造一遍上人立像」。「無量光寺山門」、「無量光寺の徳本念仏塔」等の市指定・登録文化財があり、必見。

この季節催事情報特にございません。

**無量光寺**  
神奈川県相模原市南区当麻578  
(問合せ)相模原市教育委員会 TEL:042-769-8351



### 畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

旅鶴倶楽部  
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

## つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

### 東海道

#### 日本郵船歴史博物館

神奈川県横浜市中区海岸通3-9  
TEL:045-211-1923

初山艦船模型製作所の世界一幻のモデルメーカーが残した商船模型—平成23年12月3日(土)~平成24年4月1日(日)

戦前、美術工芸品と呼ぶにふさわしい模型を数々と生み出した幻のモデルメーカー「初山艦船模型製作所」。本展では精巧な商船模型に焦点をあててその製作方法を紹介する。



龍田丸模型縮尺 96 分の1 所蔵・写真提供:日本郵船歴史博物館

### 東海道

#### 神奈川県立近代美術館 鎌倉

神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53  
TEL:0467-22-5000(代)

生誕100年 藤牧義夫展 モダン都市の光と影  
平成24年1月21日(土)~3月25日(日)

現在判明する藤牧の作品や資料に基づき、この芸術家の生誕から失踪の日までを辿る。木版画、長大な白描絵巻に関係資料を加えて約200点を展示予定。



藤牧義夫(つち)1934 所蔵・写真提供:神奈川県立近代美術館



建長寺 三門

### これぞ純禅宗様、緊張と間の調和

1253年、中国・宋の渡来僧・蘭溪道隆が開いた鎌倉五山一位建長寺。純粋禅修行道場として鎌倉幕府北の出入口の護りに当たる要衝の地に建ち、北条時頼はじめ執権北条家の修行禅寺となる。中国の禅寺に倣った一直線に伽藍が続く境内には塵ひとつなく、また最奥の、道隆築造による「蘸碧(さんぺき)池」を中心とした方丈庭園ともに国史跡に指定され、何時もこころ清らかに佇む。



建長寺

神奈川県鎌倉市山ノ内8  
TEL:0467-22-0981



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!



東日本大震災 文化施設応援サイト

未曾有の事態でも、文化として歴史を守っているのだから、ここをかわせて、がんばろう日本! 協力:日光山輪王寺 鎌倉光弘頂尊聖蹟 (江戸時代1798)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設